

学校評議員会の実施報告書

ホームページへの掲載	
済・未	7月22日掲載

学校名 岐阜県立大垣特別支援学校

校長 中村政年
所在地 大垣市西大外羽1丁目227の1
電話 0584-89-4816

- 1 会議の名称
岐阜県立大垣特別支援学校 学校評議員会（平成27年度 第1回）

- 2 会議の構成
学校評議員（敬称略）

藤 墳 恒 生	大垣南ライオンズクラブ会長
野 崎 重 光	日新地区センター館長
山 田 毅 彦	大垣市立柿の木荘所長
橋 本 聖 子	西濃圏域障がい者生活支援センター 相談支援専門員
長谷川 正 志	大垣公共職業安定所統括職業指導官

学校職員・保護者

中 村 政 年	校長
大 橋 秀 子	事務部長
多和田 浩 一	教頭
林 正 治	教頭
吉 田 洋 子	小学部主事
福 井 美 子	中学部主事
伊 藤 信 弘	高等部主事（普通コース）
和 田 喜 孝	高等部主事（職業コース）
澤 田 秀 俊	教務主任
一 柳 聡 子	P T A 会長

欠席：藤墳 恒生（大垣南ライオンズクラブ会長）
福井美子（当校中学部主事） 和田喜孝（当校高等部主事）

- 3 会議の目的
学校運営等について地域住民や関係機関の代表者等から幅広く意見を聴き、地域社会からの支援・協力を得て、開かれた特色ある学校づくりを推進する。
- 4 会議の開催
平成27年6月30日（水）13時30分～15時30分 会議室
- 5 会議の概要
- (1) 学校長挨拶・学校評議員委嘱書の交付
 - (2) 校内見学
 - ・小学部授業参観
 - ・中学部授業参観
 - (3) 自己紹介
 - (4) 議案
 - ・平成27年度の学校概要及び経営方針の説明
 - ・平成27年度の児童生徒の取組、活動の様子（各学部より）
 - ・平成27年度の学校行事計画及びP T A行事計画について
 - ・平成27年度の作業製品の価格について
 - ・平成27年度の使用教科書について
 - ・学校評議員の意見聴取
 - ・連絡

(以下に会議での主な意見を記載します)

意見 1	<ul style="list-style-type: none"> ・これまであまり触れ合っただけでよかったが、先生方のご尽力に感謝する。地区センターは地域のコミュニティーの拠点。減免措置もあるし、多目的トイレもあるので、ぜひ利用してほしい。 (回答) ・校外学習等で今後利用を考えていきたい。このように声を掛けていただけることがありがたい。
意見 2	<ul style="list-style-type: none"> ・先生方は児童生徒に寄り添い、個別に近い形で対応している。 ・現在施設に勤務しているが、施設に比べて職員・先生の人数が多いが、どのようになっているか。 (回答) ・小・中学部では1クラス6人、高等部では8人が定員であり、在籍する児童生徒数に応じて配置されている。平均すると2クラスに3名の教員で授業をしている。 ・支援が手厚すぎないか。 (回答) ・過剰支援については職員会議等で先生方に話している。本来児童生徒がすべきことまで過剰に支援が行われないように見届けの必要性について話している。ただし、安全・安心を考えると手を出す(支援をする)場面は当然あるが。 ※ PTA 会長より：小学部低学年では保護者のように、年齢があがると兄や姉のように、高等部になると指導・支援者としてその時期その時期に応じて本人を尊重して接していただいている。
意見 3	<ul style="list-style-type: none"> ・普段は保護者からの話を聞くことが多く、実際に授業を参観することは初めてで大変ありがたい機会となった。保護者は進路や余暇活動に関する相談が多く、不安を持っている。安心して地域で生活できるよう、働きかけていきたい。 (回答) ・学校としても卒業後、安心して地域で暮らせるように各関係機関と連携をとっていきたい。
意見 4	<ul style="list-style-type: none"> ・先生方の努力に感服している。先日の運動会を参観させていただいたが、身体を動かす活動は良いと感じた。 ・主に高3と接する機会が多い。企業回りをしているとどの企業の人も挨拶ができることが大切と指摘される。 (回答) ・学校でも挨拶を含めコミュニケーション(対人関係)については、あらゆる場面で指導をしている。
意見 5	<ul style="list-style-type: none"> ・評議員さんが、子どもたちを頷きながら授業参観されている姿を拝見してとてもうれしく感じた。

6 会議のまとめ

今回の評議員会では、最初に小学部・中学部の授業参観をしていただいた。教室では、各部主事が授業内容について説明を行った(第2回の学校評議員会では北校舎の高等部職業コースの授業参観を行う予定)。

次に、校長から学校概要および経営方針を説明した後、小学部・中学部主事より児童生徒の活動の様子を「各学部の経営方針」や「学校だより」等を使用して説明した。PTA活動についても概略説明を行った。

続いて、高等部(普通コース、職業コース)の作業学習で作っている製品を実際に見ていただきながら説明を行い、特に新製品の価格が適正かどうかご意見を伺った。

同様に、今年度使用している教科書も手に取って見ていただきながら説明を行いご意見を伺った。授業や学校運営等について頂戴したご意見は、当校の取組を肯定的にとらえて、評価していただいたものが多かった。教科書については、使用する子どもの立場に立った選択がなされているとのご意見であった。作業製品の価格も適正であると認めていただいた。

本日の会で学校評議員の方々からいただいた貴重なご意見・ご提言については、十分検討し、今後の学校運営に活かしていきたい。